

【日程】2024年8月 参加者: 坂本 尚志、鈴木 慶子、松田 浩、林 篤裕 (敬称略)

14日(水): 羽田発パリ着	19日(月): ボルドー→パリ
15日(木): パリ	20日(火): パリ
16日(金): パリ→ボルドー	21日(水): パリ発(機内泊)
17日(土): ボルドー: デュヴェルジェ先生にインタビュー	22日(木): 羽田着
18日(日): ボルドー: 朝食をご一緒	

【質問と回答】別紙の通り

【論理的記述力: インタビューを通して】(私見)

- 1) 小学生からの書く練習。進学するにつれて高度化・複雑化。
 - 2) 「読書」や「考えること」の重要性
 - 3) 型による過去資産の把握、模倣例の提示と哲学的思考の紹介(?)
 - 4) 添削: 集団的 & 個人的
 - 5) 「何度も何度も」
 - 6) 議論できることの目的は市民性を育てること
- 何れも地に足を付けた作業・訓練。一足飛びに得られるものではない。

【全体として】(私見)

- ・フランスの歴史とその重厚さ
- ・(論理的思考のための)日頃からの準備・訓練
- ・方向性を持った教育指針(市民性を育てる=議論できる)
- ・教員の自由度。他教科との連携。

【頂戴した冊子の紹介】

- ・「沼」
- ・「梅若丸伝説 & すみだ川の子」

【写真】

>> <http://stat.web.nitech.ac.jp/Outgoing/Bordeaux2408/Index.html>

>> Some Photos at Bordeaux Meeting on 17-18, August 2024

プラス α

【最後に】坂本先生のご尽力・ご支援に感謝